

10月 園だより

平成29年度

No 507

南風原はなぞの保育園

TEL 098-889-3425

携帯 080-6491-3425

朝夕は、少しだけ心良い風が感じられますか、日中はまだまだ暑く汗が焼の
ように流れることもあります。

9/2(土)には、お招き会に142名の祖父母の皆様にご参加いただきまして
賑やかに、楽しく子どもたちと笑顔で関わられている姿に、理事長、園長、職員
一同、心からとても嬉しく思っております。

さて、10(日)には、子どもたちが待ちに待った、年内行事の大きな楽しみの一つ
運動会を予定しております。

最近では園内一杯「よーいドン」「ピコ等、かけ声や笛の音が聞かれます。0才児も
1才児も「よーいドン」と声がかかると、ゴールテープに向って走ることを知っていて、トットコ
トットコ向って行く姿に、つい笑みがでて愛しさを感じ、つい「かわいいー」、「かわいいー」と声援
を送りたくなるような光景が見られます。

それぞれの発達、発育に応じたプログラムとなっております。ご家族、ご親戚、祖父母
の皆様、大勢のご参加をいたたき、子どもたちの一生懸命頑張る姿に暖かい声援
で盛りあげていただきますよう、理事長、園長はじめ職員一同お待ち申しあげて
おります。

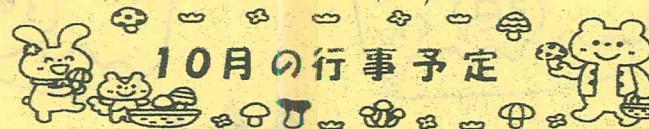
10月の 戸外遊びや散歩をゆったりと楽しみ、さわやかな秋の空気の
中で、ここちよくすごす。

保育目標

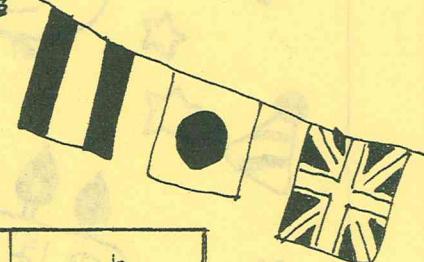


友だちとかかわりながら体を動かす楽しさを味わう。

友だちと共通の目的をもち、自分の力を發揮しながら、協力し活動する。



10月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7 運動会準備
8 運動会	9 体育の日 (公休日)	10 身体測定	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21 はごろもまつり
22	23 遊戯雑訓練	24	25	26	27	28
29	30	31 お誕生日会	・予定は都合により変更になることもあります。あらかじめご了承下さい。 ・9月のご意見、ご要望は、ありました。			



家庭連絡

運動会練習が始まっていますので、「早寝、朝起き、朝ごはん」を心がけ、早目の登園をお願い致します。



運動会練習や散歩などで外出が増えますので靴での登園をお願い致します。(名前の記入、お子様の靴のサイズも今一度ご確認下さい。)



子どもたちが快適に過ごせるようにお着替えを多めに持たせるようお願い致します。



雨の日以外は、8時半以降は防犯、子どもたちの安全のため裏門をご利用下さい。



小さな車両ゴムやヘアピンなどの髪かぎりは、安全のために持たせないで下さい。お願い致します。

いつも多くのご協力に感謝致します。ありがとうございます。



10月生まれのおともだち



10月のうた

「うんどうかいのうた」

白はってたまてたうんどうかい

わーいわーいしろぐみだ

つなひき

だってまけないぞ

フレ、フレ、フレ

フレ、フレ、フレ

* 2.まてたまてたうんどうかい

わーいわーいあかくみだ

かけこだつてまけないぞ

フレ、フレ、フレ、フレ、フレ、フレ

フレ、フレ、フレ

どんぐりころころ

1.どんぐりころころどんぶりこ

あいけにはまてさあたいへん

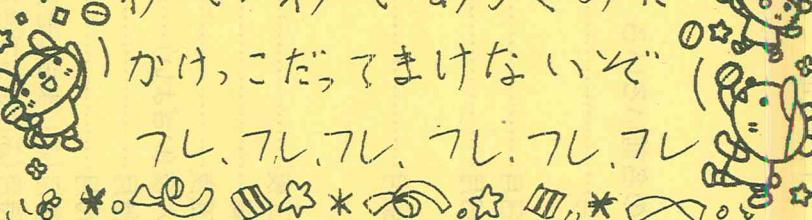
どじょうかでてきてこんにちは
ぼうちゃんいしょにあそびましよう

2.どんぐりころころよろこんで

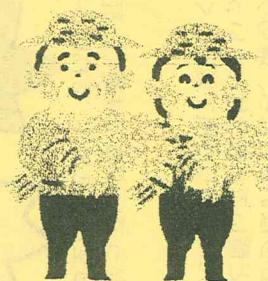
しばらくいしょにあそんだか

やはりあやまかこいしいと

ないてはどじょうをこまらせた



神嘗祭（かんなめさい）

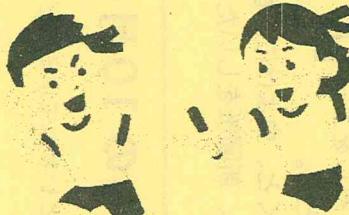


五穀豊穫の感謝祭で、その年の最初に収穫した稲穂「初穂」を伊勢神宮にお祀りされている天照大御神（あまたらすおおみかみ）にお供えし、感謝する日です。

伊勢神宮では毎年10月17日に神嘗祭が執り行われ、伊勢市内では神嘗奉祝祭が行われ、全国各地のお祭りや伝統芸能が奉納され、収穫の喜びと五穀豊穫の感謝をわかちあいます。



体育の日



昭和39年（1964年）10月10日、日本で初めてとなる五輪大会「東京オリンピック」の開会式が行われました。

これを記念して昭和41年（1966年）から国民の祝日に関する法律に基づき10月10日が体育の日に制定されました。その由来から「スポーツにしたしみ、健康な心身をつちかう」ことを趣旨として制定された祝日です。

平成12年（2000年）から体育の日は10月の第2月曜日に変更されました。

この日に運動会を開催する学校や地域が多くあるようですね。



きのこ

衣がえ

季節の変わり目の衣がえは、来年また着られるようにお手入れてしまおうね。

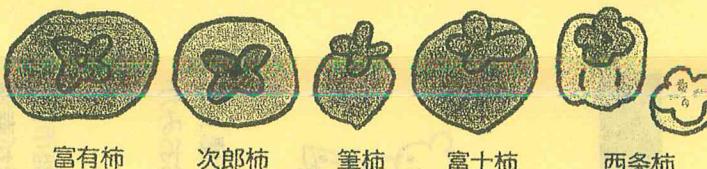
- しみがないかよく見てみよう。カビが生えたり、虫に食われたりしたら、もったいない。
- 襟や袖についた汗は、黄ばみやにおいの原因になるからしっかり洗う。
- 時間がたった醤油のしみは、歯磨き粉をつけてみ洗い。
- コーヒーと紅茶のしみは、炭酸水を含ませた布でたたいてみよう。
- 血液のしみは、大根おろしをガゼに包んだものでとんとん。
- ヒバの木片を入れておくと、虫よけに。香りもいいよ。
- タンスに炭を入れたり、新聞紙をしいたりして、湿気をためないようにね。



季節のもの 10月

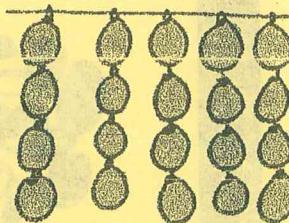
柿

柿が色づくと医者が青くなるといわれている。ビタミンCが多く、風邪の予防にも。



干し柿

渋柿しかない東北地方では、昔から渋を抜くための知恵がいろいろ考えられてきたんじやよ。たとえば柿のカーテン。皮をむいて、雨のかからない風通しのいいところに干しておくと、お日さまと風と寒さの力でやわらかくなり、渋みが甘みに変わっていく。むいた皮も干してから、漬物や煮物の風味づけに。

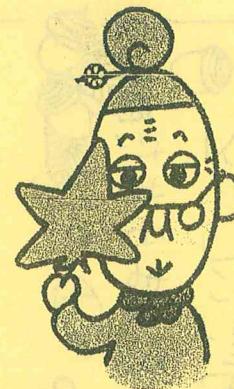


松茸

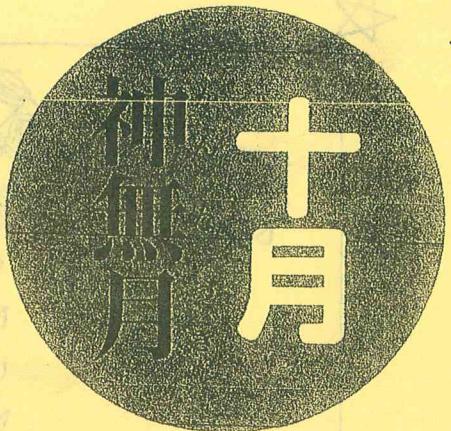
松茸は、香りが少ないものなら、薄切りにしてお酒をふり、5分ほど置いてからごはんといっしょに炊きこんで松茸ごはんに。香りが出ておいしくなるよ。

紅葉

春に桜前線が南から北へあがっていくのとは逆に、紅葉前線は北から南へさがっていく。これも空から見たら、きれいじゃろうね。



全国の神々が出雲大社に集まり、諸国に神がないなくなることから「神無月」。出雲(現在の島根県)では反対に、「神有月(神在月)」とよばれている。『無』は「の」という意味があり、「神の月」とする説も。新暦十月は、旧暦の九月ごろ。



霜露

10月8日ごろ

霜降の日

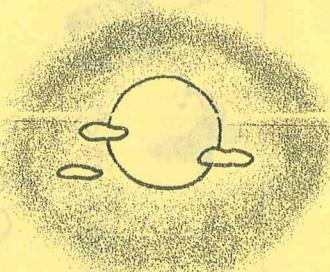
10月の第2月曜日

十三夜

旧暦9月13日
現在の10月上旬～
11月上旬

野草につく露が冷たく感じられるころ。本格的に秋が深まり、露が霜に変わっていく。

旧暦の9月13日に行うお月見。旬の大豆や栗をお供えするので、豆名月、栗名月ともよばれているよ。台風の季節と重なる十五夜に対して、「十三夜に曇りなし」といわれるよう晴れることが多く、美しい月がながめられる。十五夜にお月見をしたら、ひと月後の十三夜の月も観るのがよいとされ、十五夜と十三夜を合わせて「二夜の月」。どちらかひとつしか見ないのは「片月見」といい、縁起がよくないとされている。



月の名前いろいろ

新月	地球と太陽の間に月が来て、まったく見えない月。旧暦ではこの月の日が1日(朔日)
二日月	2日目の見えにくいほど細い月
三日月	3日目の細い月。女の人の眉に似ていることから「眉月(まゆづき)」とも
弓張月	月の右半分が見える7～8日目ごろの月を上弦(じょうげん)の月、左半分が見える22～23日目ごろの月を下弦(かげん)の月とよぶ
十三夜	旧暦9月13日の月は、とくに美しいとされている
待宵	十五夜の月を待宵、14日目の月
十五夜	満月。望月ともいう
十六夜(いざよい)	いざよう=ためらう。十五夜よりためらいがちに出る月だから
立待月	17日目の月。十六夜よりさらに遅く出るのを立って待っていることから
居待月	座って待っていないといけないくらいゆっくり出る月
臥待月(ふしまちづき)	寝床に入った後に出てる月
更待月(ふけまちづき)	夜半、ひと眠りした後にのぼる月

霜降

10月23日ごろ

秋の終わりが近づき、初霜が見られるころ。朝晩が冷え込み、日も短くなっていく。